

平成 29 年度 湖東地域 環境保全研修会を開催！！

この研修会は、県や市の主要課題及び身近な環境保全対策等について、行政と企業が情報共有並びに意見交換をすることを目的に、毎年開催しています。

【開催日時】 平成 30 年 2 月 27 日（火） 14：00～16：30

【開催場所】 彦根勤労福祉会館 4F 大ホール

【参加者】 80 名

【共 催】 滋賀県湖東環境事務所 / 公益社団法人滋賀県環境保全協会

【内 容】

開会あいさつ

滋賀県湖東環境事務所

所長 川崎 竹志氏

研修会内容

●湖東環境事務所からの情報提供

- ・工場立入調査結果、法改正について 技師 清水 敬太氏
- ・しが発低炭素ブランド認定制度について 温暖化対策課 主任技師 廣田 大輔氏

セミナー

●講演「化学物質による環境リスク低減と企業の管理促進」

(公社) 滋賀県環境保全協会 ISO14001 主任審査員 岸 孝雄氏

閉会あいさつ

公益社団法人 滋賀県環境保全協会 専務理事 吉田 守氏

今年の研修会は、湖東環境事務所から工場立入調査と法改正についての情報提供がありました。まず立入調査の目的についての説明後、湖東管内に立入事業場が約 700 あり、本年度は 35 の事業場を実施したとの報告がありました。指導件数は年々削減傾向にあり、届出が適切に行われている事業所は環境管理体制が一定の水準に達しているとのことでした。法改正では最新の土対法や改正フロン法また水銀規制対応の説明がありました。

次にしが発低炭素ブランド認定制度の情報提供と休憩をはさんで化学物質管理のセミナーでは下記の通りのご意見が寄せられました。当日は会場が手狭に感じられるほど大勢の方々に参加していただきました。ありがとうございました。来年度も皆様方のご意見を参考にお役に立つ研修会を企画して参りますので、ご参加のほど宜しくお願いします。

～湖東環境事務所及びしが発低炭素ブランド認定の情報提供へのご意見～

- ・県内事業所での環境管理取組紹介で指摘する際の具体的事例が参考になった
- ・指導内容の各種法令の概要と立入調査の目的を再認識できて良かった
- ・水銀廃棄物の規制内容および対応について情報が得られて再認識できて良かった
- ・最新のトピックス開放系の施設（油流出）はリスク管理及び未然防止が参考になった
- ・しが発低炭素ブランド認定制度について理解したので早速事業場で推進したい

〈アンケート結果より抜粋〉

～化学物質のセミナーについてのご意見～

- ・リスクアセスメントの義務化や手順についてとても分かり易かった
- ・海外に向けた視点や改正 RoHS 指令について詳しく説明されたので理解できた
- ・日常管理重要性及び保管について良く理解できたので早速実施したい
- ・製品含有化学物質管理と SDS についての説明及び見方が良く理解できた
- ・写真で事例を取り上げ良い例、悪い例を取り上げてとても判り易くて良かった

〈アンケート結果より抜粋〉

1、川崎所長挨拶



2、清水主事による事業場立入報告



3、しが発低炭素ブランド認定制度 廣田主任技師



5、当日のセミナー会場風景



5、岸講師「化学物質のリスク管理」質疑応答中



6、吉田専務理事 閉会挨拶

